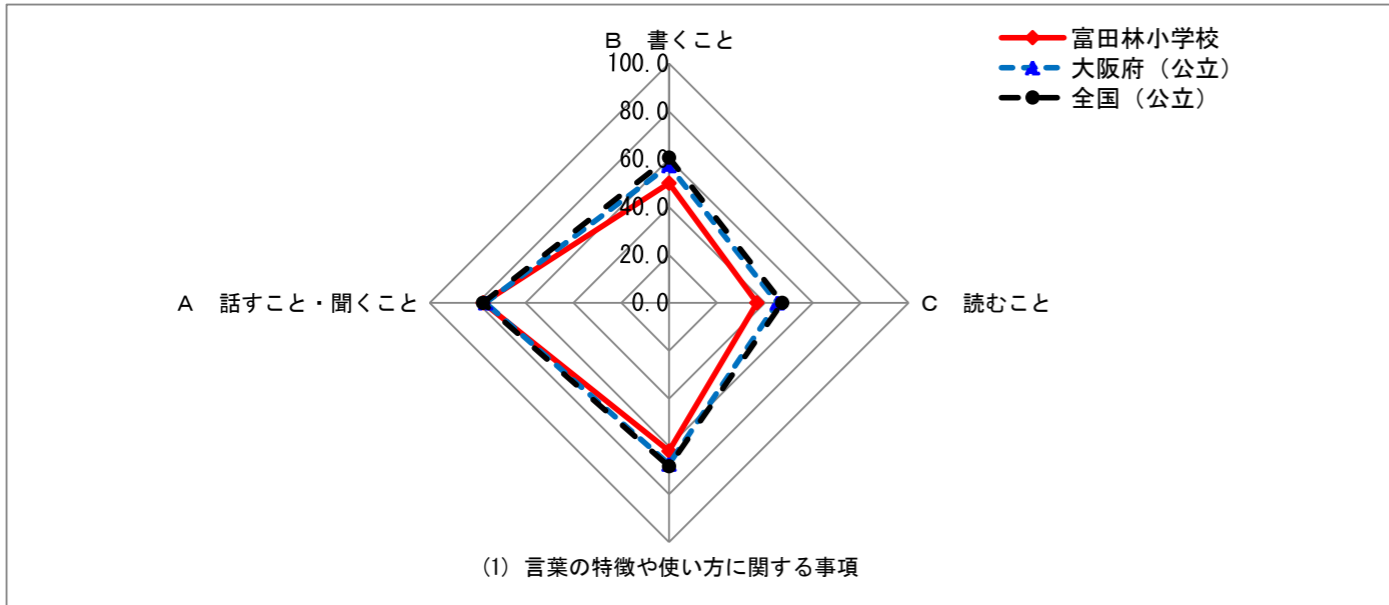


調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>

【国語】



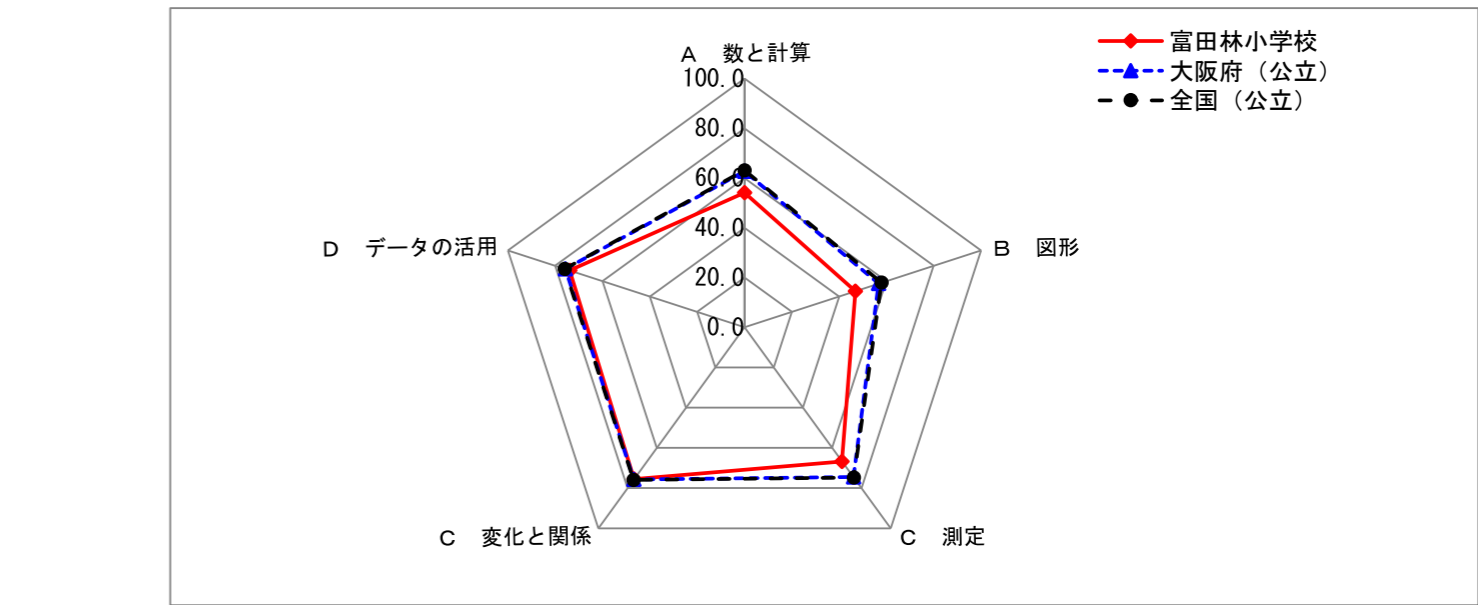
全体的な状況
 全体的な正答率は全国平均や大阪府平均よりやや低く、特に読むことに課題が見られました。しかし、資料を使って話す場面での読み取り問題は全国平均よりも大きく上回っています。

課題
 条件を満たして文をまとめることや要約することについて課題が見られました。また、漢字の書き取りをはじめ、全体的には書く力、読み取る力に大きな課題があることが分かりました。

成果
 本校ではクラスでの話し合い活動やスピーチ活動を継続して取り組んでいます。そのことにより、話す時、相手に伝わりやすい構成を考える習慣が身につけていると考えられます。

課題解決に向けた取組み
 漢字ノートや漢字テストの取組みの見直しや長い文章を要約するといった、書く活動の充実を図っていきます。また朝学習やICTを活用した反復練習を多く取り入れていきます。

【算数】



全体的な状況
 全体的な正答率は全国平均や大阪府平均よりやや低く、特に図形領域や数量関係の立式に課題が見られました。しかし、速さや割合の問題については全国平均、大阪府平均よりも大きく上回っていました。

課題
 三角形の面積を求める問題では、高さがどの部分にあたるのかを考えると課題が見られました。また、示された式が日常生活のどの場面にあたるのかを考える問題を苦手にする児童が多いように感じました。

成果
 グラフから割合を読み取る問題では、普段からICTを活用し、視覚的に分かりやすく示す授業を取り入れていることから、児童が何に注目すればいいかを体得し、身につけているのではないかと考えられます。

課題解決に向けた取組み
 図形を苦手としている児童が多いので、まずは具体物を使って考え、徐々に抽象化したもので考えられるようにできる授業を展開していきます。また、算数と日常生活を結びつけて考える場面を、学校全体で意識して取り入れます。

【学習状況調査】

状況が良好な主な項目(当てはまると答えた割合)	本校	府	全国
学校へ行くのは楽しいと思えますか	76	46	48
人が困っているときは、進んで助けていますか	72	43	44
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦して挑戦していますか	40	24	24

全体的な状況
 学校へ行くことが楽しいと感じてくれていることは、私たち教師にとって何よりもうれしいことです。いつもご協力いただき、ありがとうございます。そのためには、大切にしてくれる家族の存在、信じ合える仲間の存在、認めてくれる大人の存在が不可欠です。この数字は、それらが揃っている証だと考えることができそうです。

成果
 学校は子どもたちにとって安心かつ安全な居場所であることが大切だと考えています。引き続き子どもたち同士が助け合える集団を作っていくこと、失敗しても大丈夫だよ、といった安心感を持たせられるような取組みを学校全体で取り組んでまいります。

課題を残した主な項目	本校	府	全国
自分には、よいところがあると思えますか	16	36	36
普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(スマホのゲーム)をしますか	32	20	16
学校の授業時間以外(平日)に普段どれくらいの時間、読書を読みますか	28	34	37

課題
 安心して学校生が送れている一方で、自分に自信を持っていない児童が多いことが分かりました。自意識過剰でない、友達思いの児童が多いと捉えることもできますが、本校の大きな課題だと考えます。また、一日の中で長時間ゲームをする児童が多いことも驚きでした。2時間以上にまで広げると60%にもなります。それによって、読書する時間が少ないと考えられます。

課題解決に向けた取組み
 小さな成功体験を積み重ねることや、周りの人たちがそれを認めていくことで、「やればできる」と感じさせることが大切だと考えます。また、家庭とも連携しながら、時間をどんなことに、どう使うのかを考え直していく必要があります。近年力を入れている情報モラル教育と絡めながら啓発していきます。ご協力をお願いします。

○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

全国学力・学習状況調査の問題は、普段学校で行っているテストとは異なり、長い文章を読み進めながら問題で問われていることを解釈し、表現することが問われます。当然基礎的な学力(読み、書き、計算)は必要ですが、それだけでは足りません。学校では読書活動を始め、全ての教科学習においても、めあてを明確にし、自分で考え表現する活動、友達と交流し、学習を深める活動に力を入れています。それらの家庭版が自主勉強です。お子様のがんばっている様子を見ていただき、認めていくことを通して、これから必要とされる学力をつけていくことができると考えています。

生活面での質問については、肯定的な回答が目立ちました。寝る時刻や起きる時刻が決まっているという回答が全国平均を4~5ポイント上回っており、自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか(プラス16ポイント)、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか(プラス12ポイント)などです。これは普段からご家庭で取り組んでいただいていることの表れです。ご理解、ご協力ありがとうございます。